令和７年度決算の状況

市の財政は、皆さんに納めていただいた市税のほか、国や都からの補助金などの収入から成り立っています。そして、そのお金は、福祉、教育、まちづくりなど、皆さんのくらしに深いかかわりを持つさまざまな分野に使われています。

そこで、どのようなお金が入ってきて何に使われているのかなどをお知らせするため、財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、令和７年度の一般会計※1、６つの特別会計※2及び公営企業会計※3の決算、市の財産、借入金などの概要です。

一般・特別会計　（単位：円）

区分	予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	40,278,046,000	38,719,618,013	96.1%	37,335,388,991	92.7%
特別会計	20,675,632,000	20,486,981,610	99.1%	20,042,561,770	96.9%
国民健康保険	8,393,208,000	8,208,807,692	97.8%	8,026,724,552	95.6%
後期高齢者医療	2,791,679,000	2,800,419,271	100.3%	2,771,656,100	99.3%
介護保険	8,253,795,000	8,277,300,955	100.3%	8,077,598,050	97.9%
戸倉財産区	5,754,000	5,900,947	102.6%	4,610,378	80.1%
テレビ共同受信事業	41,842,000	33,173,702	79.3%	33,173,702	79.3%
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	1,189,354,000	1,161,379,043	97.6%	1,128,798,988	94.9%
合計	60,953,678,000	59,206,599,623	97.1%	57,377,950,761	94.1%

公営企業会計　（単位：円）

区分			予算額	決算額	執行率
下水道事業	収益的収支	収入	2,204,202,000	2,149,644,193	97.5%
		支出	2,198,836,000	2,046,488,063	93.1%
	資本的収支	収入	1,669,920,000	1,357,958,399	81.3%
		支出	2,393,117,000	2,046,367,239	85.5%

※１　一般会計とは、福祉、環境、観光、道路整備、防災、教育などの行政サービスに係る経費を扱う会計のことです。

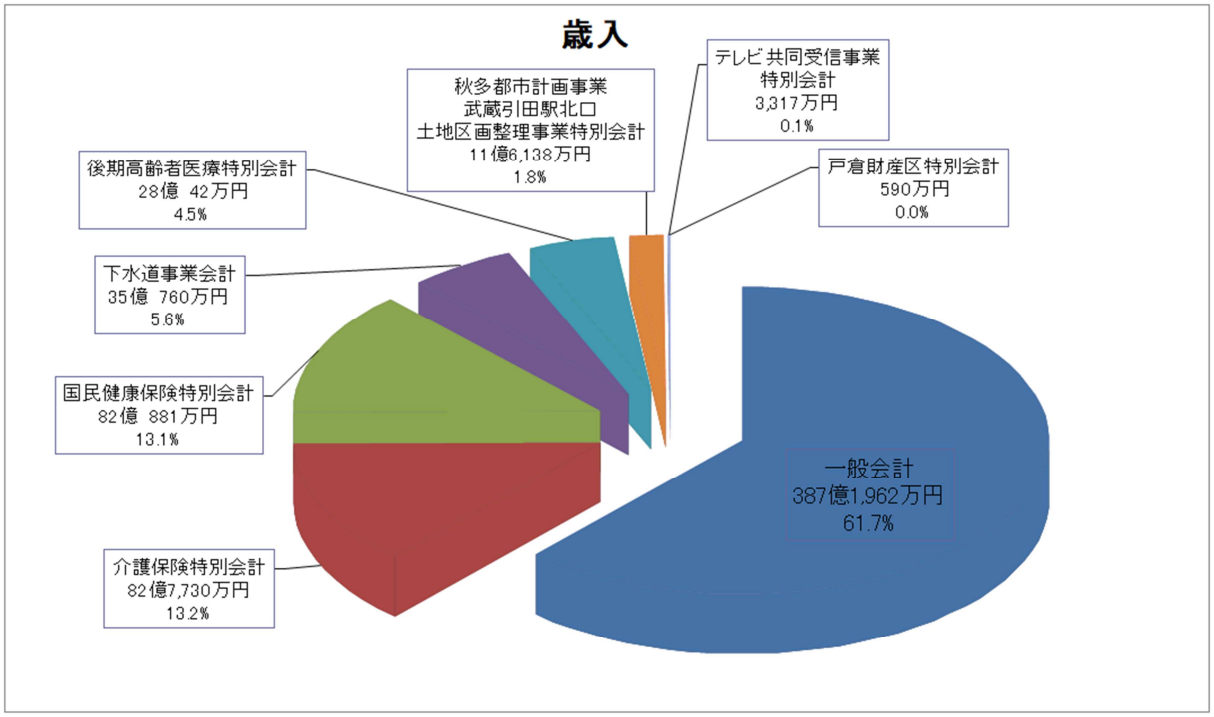
※２　特別会計とは、特定の収入（国民健康保険税、介護保険料など）があるものについて、一般会計と区別する必要がある時に設置する会計のことです。

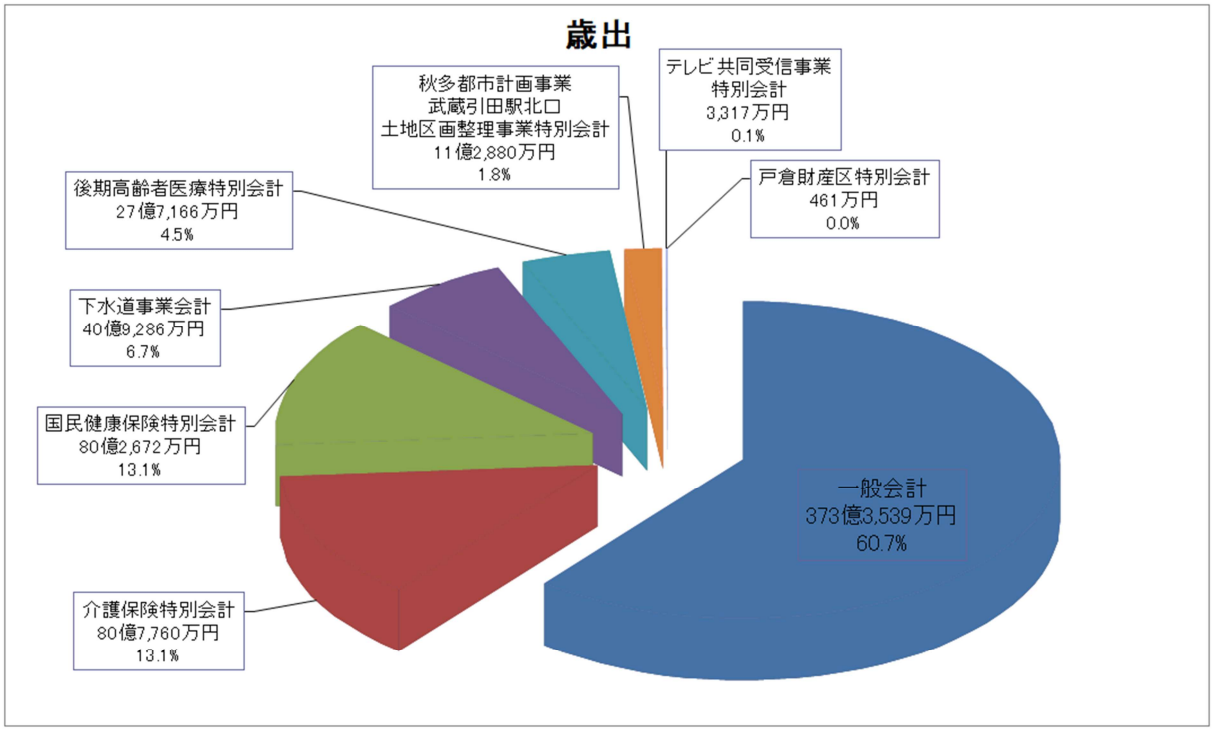
※３　公営企業会計とは、地方公共団体が行う上下水道、病院事業などを民間企業に近い方法で経理を行う会計のことで、市では下水道事業会計を設置しています。

※４　資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金(注)等で補てんしました。

(注)　損益勘定留保資金･･･減価償却費、たな卸資産減耗費等の収益的収支における現金支出を必要としないものを費用に計上することによって留保される資金のことです。ただし、補てん財源として使用できる額は、これらの費用の合計額から長期前受金戻入や欠損金見込額を控除した額となります。

会計別決算額の割合を、歳入・歳出別にグラフに表すと以下のようになります。





＜一般会計の決算状況＞

一般会計の予算額は、当初予算後に７回の補正を行った結果、前年度からの繰越額を含めて、４０２億７，８０４万６千円となりました。

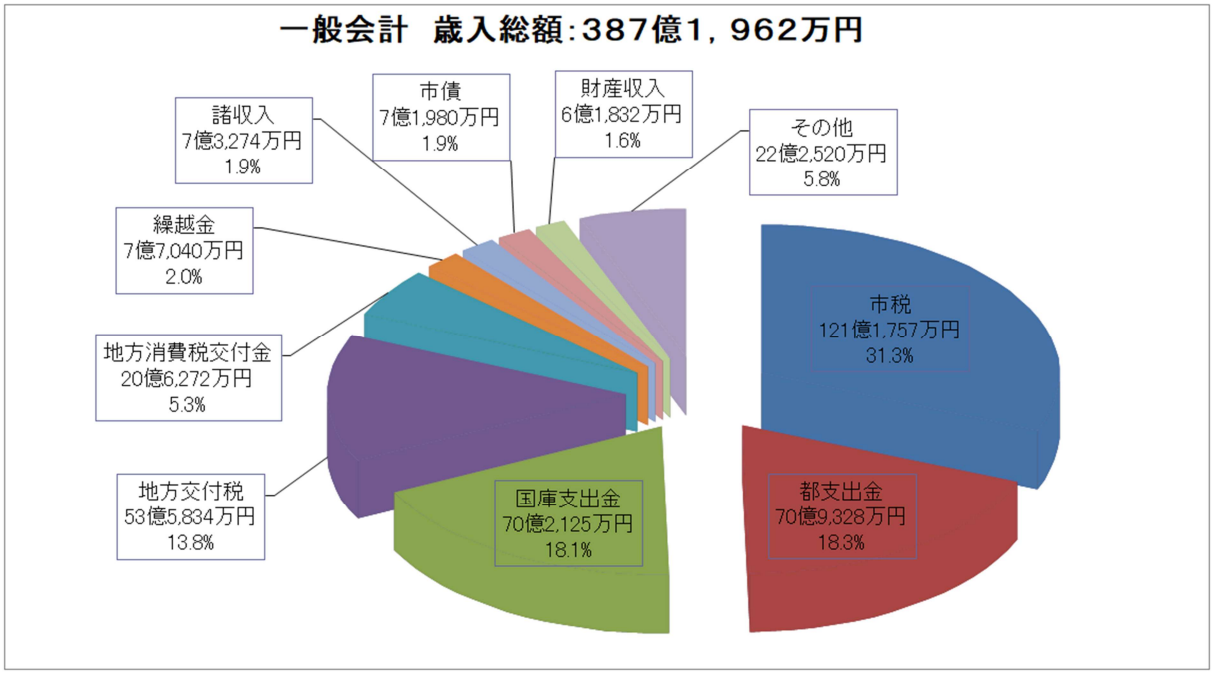
決算額は、歳入が３８７億１，９６１万８，０１３円（収入率９６．１％）、歳出が３７３億３，５３８万８，９９１円(執行率９２．７％)となり、差引き１３億８，４２２万９，０２２円を令和８年度へ繰り越しました。

歳　　入

（単位：円）

区　　分	予　算　額	決　算　額	構成比	収入率
市　　税	11,797,993,000	12,117,571,072	31.3%	102.7%
国庫支出金	8,056,810,000	7,021,246,796	18.3%	87.1%
都支出金	7,395,982,000	7,093,276,194	18.1%	95.9%
地方交付税	5,353,835,000	5,358,342,000	13.8%	100.1%
地方消費税交付金	1,999,854,000	2,062,725,000	5.3%	103.1%
市　　債	915,600,000	719,800,000	2.0%	78.6%
諸　　収　　入	806,465,000	732,740,304	1.9%	90.9%
繰　　越　　金	770,399,000	770,399,026	1.9%	100.0%
財　産　収　入	636,010,000	618,320,429	1.6%	97.2%
そ　　の　　他	2,545,098,000	2,225,197,192	5.8%	87.4%
合　　計	40,278,046,000	38,719,618,013	100.0%	96.1%

グラフで表すと、以下のようになります。



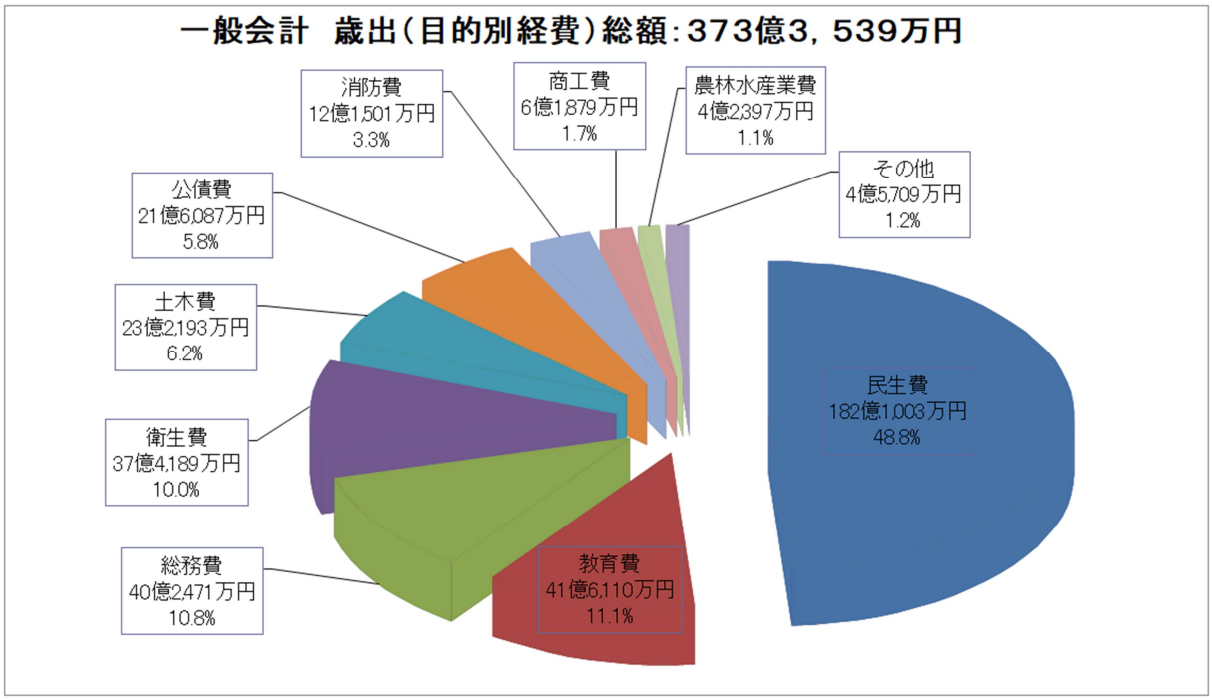
歳出は、サービスの目的で分類する『目的別経費』とサービスの性質に着目して分類する『性質別経費』という２つの分類方法で紹介します。

歳　　出　　（目的別）

（単位：円）

区　　分	予　算　額	決　算　額	構成比	執行率
民　　生　　費	19,190,243,000	18,210,033,594	48.8%	94.9%
教　　育　　費	4,553,686,000	4,161,100,704	11.1%	91.4%
総　　務　　費	4,237,706,000	4,024,705,830	10.8%	95.0%
衛　　生　　費	3,893,636,000	3,741,886,878	10.0%	96.1%
土　　木　　費	2,589,612,000	2,321,927,631	6.2%	89.7%
公　　債　　費	2,163,876,000	2,160,875,111	5.8%	99.9%
商　　工　　費	1,418,474,000	618,786,985	1.7%	43.6%
消　　防　　費	1,241,210,000	1,215,006,840	3.3%	97.9%
農林水産業費	477,628,000	423,971,685	1.1%	88.8%
そ　　の　　他	511,975,000	457,093,733	1.2%	89.3%
合　　計	40,278,046,000	37,335,388,991	100.0%	92.7%

グラフで表すと、以下のようになります。

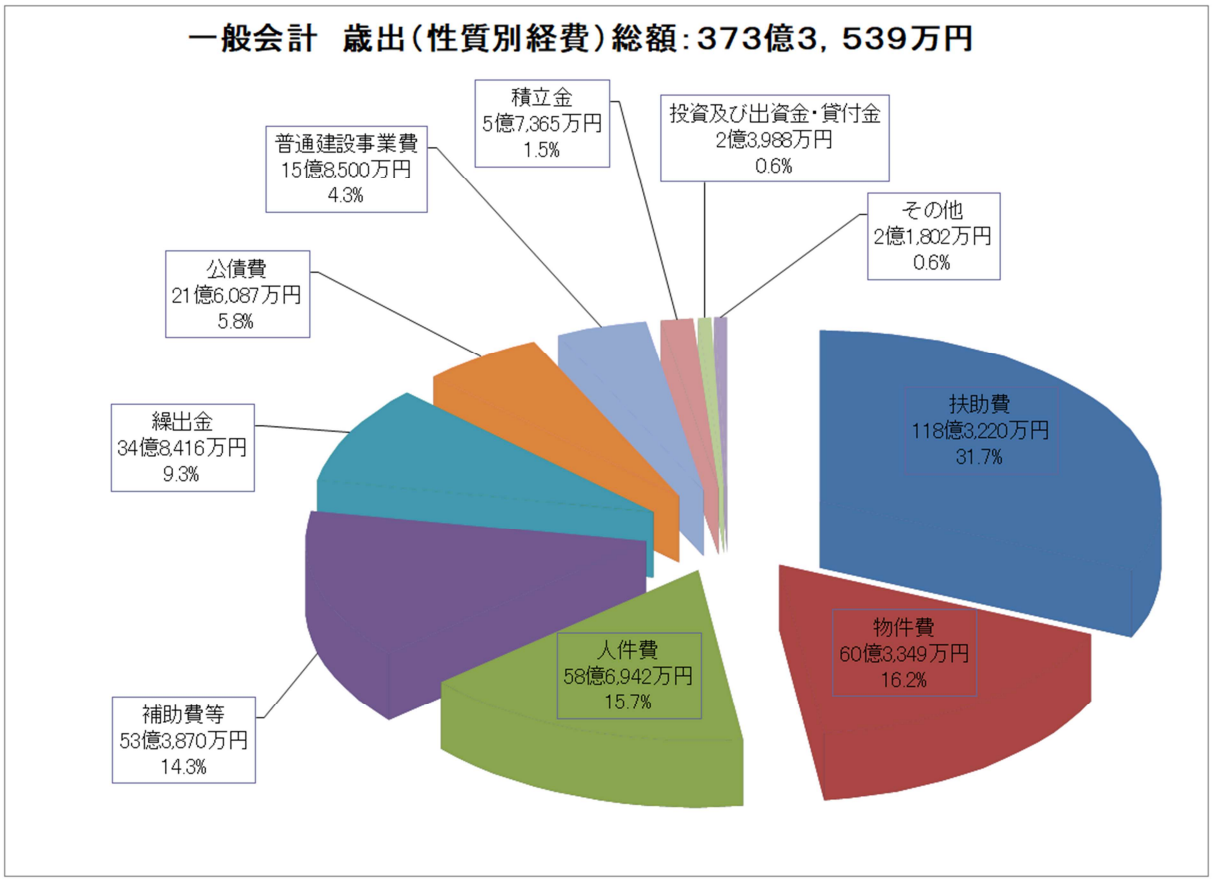


歳　　出　　（性質別）

（単位：千円）

区　　分	決　算　額	構　成　比
扶　　助　　費	11,832,198	31.7%
物　　件　　費	6,033,493	16.2%
人　　件　　費	5,869,417	15.7%
補　助　費　等	5,338,695	14.3%
繰　　出　　金	3,484,160	9.3%
公　　債　　費	2,160,875	5.8%
普　通　建　設　事　業　費	1,585,001	4.3%
積　　立　　金	573,650	1.5%
投資及び出資金・貸付金	239,882	0.6%
そ　　の　　他	218,018	0.6%
合　　計	37,335,389	100.0%

グラフで表すと、以下のようになります。



＜地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途＞

社会保障施策に要する経費１７１億３，２８３万９千円に、地方消費税交付金（社会保障財源化分）１２億９，９７４万８千円を充てました。

（単位：千円）

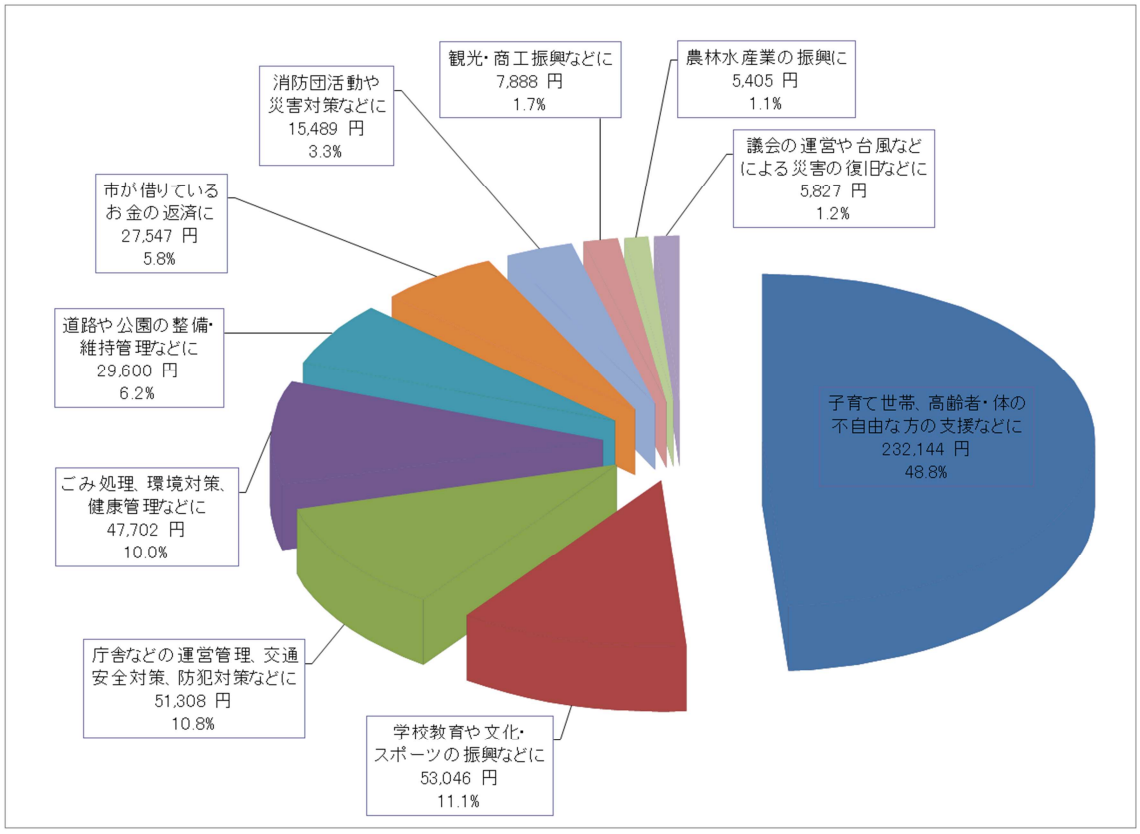
施策区分	事業名称	事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国・都支出金	地方債	その他	地方消費税交付金	その他
社会福祉	社会福祉事業	380,459	210,207	5,000	7	31,845	133,400
	障害者福祉事業	3,448,545	2,483,567	0	0	185,967	779,011
	高齢者福祉事業	207,831	64,051	0	10,306	25,723	107,751
	児童福祉事業	7,263,843	5,509,542	11,000	40,621	328,134	1,374,546
	生活保護事業	1,740,472	1,343,399	0	25,094	71,687	300,292
	小計	13,041,150	9,610,766	16,000	76,028	643,356	2,695,000
社会保険	後期高齢者医療事業	1,185,886	165,353	0	4,156	195,872	820,505
	介護保険事業	1,047,014	47,849	0	0	192,555	806,610
	国民健康保険事業	856,933	255,070	0	0	115,989	485,874
	小計	3,089,833	468,272	0	4,156	504,416	2,112,989
保健衛生	保健衛生事業	29,568	12,550	0	65	3,267	13,686
	予防事業	379,985	184,124	0	3,391	37,092	155,378
	健康づくり事業	160,209	12,545	0	581	28,345	118,738
	阿伎留病院運営事業	432,094	0	0	0	83,272	348,822
	小計	1,001,856	209,219	0	4,037	151,976	636,624
	合計	17,132,839	10,288,257	16,000	84,221	1,299,748	5,444,613

※　平成26年4月1日から消費税率が5%から8%へ、令和元年10月1日から10%へ引き上げられました。これに伴い増加した税収は、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

＜市民１人当たりに使われたお金と市税負担＞

【人口】78,443 人 （令和８年３月 31 日現在）	
【一般会計歳出決算額】 373 億 3,538 万 8,991 円	【一般会計市税収入額】 121 億 1,757 万 1,072 円
【１人当たりに使われたお金】 47 万 5,956 円	【１人当たりの市税負担額】 15 万 4,476 円

＜市民１人当たりに使われたお金（47 万 5,956 円）の内訳＞



※　金額は１人当たりに使われたお金に構成比を乗じて計算しています。

＜市有財産の状況＞

●土地面積（学校敷地など）　７１９万０，３３７㎡
●建物面積（庁舎など）　１９万６，３０４㎡
●自動車保有台数（消防車両２７台を含む）　１０２台
●出資金などの現在高　９，６５０万９，０００円

＜基金の状況＞

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。令和７年度末の基金現在高は、１４基金で５３億６，５６８万７，０３１円となっています。

基金名称	基金現在高
財政調整基金	1,605,636,000 円
公共施設整備基金	1,276,988,000 円
介護給付費準備基金	546,243,253 円
減債基金	481,964,000 円
テレビ共同受信施設整備基金	345,442,609 円
産業振興基金	310,651,000 円
環境保全基金	174,832,000 円
国民健康保険基金	148,003,277 円
戸倉財産区基金	132,865,000 円
教育文化基金	125,552,000 円
安心安全まちづくり基金	77,440,000 円
市営住宅整備基金	67,114,000 円
保健福祉基金	49,949,000 円
育英資金貸付基金	23,006,892 円
合計	5,365,687,031 円

※基金現在高は、出納整理期間終了後の現在高を記載しています。

【市民１人当たりの基金現在高：6 万 8,402 円】

＜市債の状況＞

市債の目的			市債現在高
一般会計	普通債	土木債（道路などの整備のために）	2,103,729,866 円
		衛生債（保健相談所などの整備のために）	1,989,240,173 円
		教育債（学校や図書館などの整備のために）	1,970,547,979 円
		総務債（庁舎などの整備のために）	875,504,553 円
		消防債（消防施設の整備のために）	678,813,487 円
		災害復旧事業債（災害復旧のために）	364,092,345 円
		商工債（観光施設などの整備のために）	259,597,702 円
		民生債（保育所などの整備のために）	187,095,249 円
		農林水産業債（農林水産施設などの整備のために）	30,876,110 円
	その他	臨時財政対策債※1（財源確保のために）	10,861,376,905 円
		減税補てん債※2等（財源確保のために）	82,508,924 円
	計		19,403,383,293 円
下水道事業会計（下水道の整備のために）			13,976,664,550 円
武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計（区画整理事業のために）			3,711,333,346 円
合　　計　（①）			37,091,381,189 円
前年度末残高　（②）			38,340,280,956 円
差し引き　（①－②）			△1,248,899,767 円

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

※2 減税補てん債とは、国の減税政策による個人住民税などの減収を埋めるために借り入れる市債で、その元利償還金は後年度に地方交付税として措置されます。

【市民1人当たりの市債現在高：47万2,845円】

（参考）一部事務組合の借入金などで、当市が将来的に負担すべき額

区　　分		現　在　高
一部事務組合	阿伎留病院企業団	2,411,104,000 円
	西秋川衛生組合	1,150,004,000 円
	秋川流域斎場組合	43,354,000 円
合　　計　（①）		3,604,462,000 円
前年度末残高　（②）		4,442,869,000 円
差し引き　（①－②）		△838,407,000 円

＜特別会計の状況＞

［国民健康保険特別会計］
　主な収入済額は、都支出金、国民健康保険税などです。主な支出済額は、保険給付費です。

［後期高齢者医療特別会計］
　主な収入済額は、後期高齢者医療保険料、一般会計からの繰入金などです。主な支出済額は、広域連合納付金です。

［介護保険特別会計］
　主な収入済額は、支払基金交付金、介護保険料、国庫支出金などです。主な支出済額は保険給付費です。

［戸倉財産区特別会計］
　主な収入済額は、基金からの繰入金、前年度繰越金などです。主な支出済額は、森林の保育管理経費、基金への積立金です。

［テレビ共同受信事業特別会計］
　主な収入済額は、基金からの繰入金、加入者分担金などです。主な支出済額は、施設整備経費、維持管理費などです。

［秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計］
　主な収入済額は、市債、保留地処分金です。主な支出済額は、区画道路等整備工事、公共施設等整備工事などです。

＜公営企業会計の状況＞

［下水道事業会計］
　主な収入済額は、企業債、下水道使用料、一般会計からの補助金などです。主な支出済額は、公債費、下水道整備事業費、維持管理費などです。

＜市が出資している法人の経営状況＞

●「株式会社秋川総合開発公社」

株式会社秋川総合開発公社は、昭和６３年に設立された資本金１億円の株式会社で、主な業務として、トラストルピアのビルの管理やテナントの販売促進などを行っています。出資団体は、あきる野市、あきる野商工会、秋川農業協同組合などです。

なお、発行済株式総数２，０００株のうち、１，１００株をあきる野市が保有しています。

＜事業概要＞

令和７年度は、トラストルピアのビル管理、テナントの経営支援及び誘致活動、販売促進イベントの支援及びルピア全体の広告宣伝などを行いました。売上高は、複合ビル関係収入など１億９０７万４４円で、経常利益は１，２７２万８，６３３円です。また、当期純利益は９０１万６，６５１円です。

＜資産概要＞

令和７年度末の会社の資産総額は、１億６，６７４万１，１９７円です。資産の内訳は、現金や預金などの流動資産が５，６７０万６，８１８円、建物などの固定資産が１億１，００３万４，３７９円です。負債は、預り保証金などの流動負債が３，０５４万１，２２１円です。この結果、純資産は１億３，６１９万９，９７６円です。

●「新四季創造株式会社」

新四季創造株式会社は、平成１８年に設立された資本金２，０００万円の株式会社で、主な業務として、温泉施設の管理と運営などを行っています。出資団体は、あきる野市、あきる野商工会、秋川農業協同組合、あきる野市観光協会などです。

なお、発行済株式総数４００株のうち、２０４株をあきる野市が保有しています。

＜事業概要＞

令和７年度は、秋川渓谷瀬音の湯及び秋川渓谷戸倉体験研修センターの管理・運営を行いました。売上高は、瀬音の湯事業においては、温泉、宿泊、直売などの収入、戸倉体験研修センター事業においては、収穫体験、宿泊などの収入により、３億４，０６３万２，４００円で、経常利益は２，４１８万８，４５１円です。また、当期純利益は２，３９８万８，４５１円です。

＜資産概要＞

令和７年度末の会社の資産総額は、１億４，４９２万８，４１０円です。資産の内訳は、現金や預金などの流動資産が１億２，９５９万７，４７０円、器具備品などの固定資産が１，５３３万９４０円です。負債は、未払金などの流動負債が４，８５６万２，１９３円、長期借入金などの固定負債が２，８５５万円です。この結果、純資産は６，７８１万６，２１７円です。